

持続可能な開発のための教育

ESD推進へ協定

岡山大と
岡山市

岡山大と岡山市は三十

一日、「持続可能な開発

のための教育（ESD）」

の推進に向けた協定を

締結した。今後、同大が

有する専門性と市の持

つ地域のネットワーク

を生かし、地域の特性に

あったESDのプログ

ラムづくりや指導者の養

成などに連携して取り組

む。

市役所で締結式があ

り、千葉喬三学長と高

谷茂男市長が協定書に

署名。そろって「ESD

は地域と世界にとって

重要な課題。お互いを

パートナーとして、一

層の事業推進を目指し

たい」などとあいさつし

た。

市は二〇〇五年六月、

国連大学からESDの

拠点に認定されており、

同大は今年四月、国連

教育科学文化機関（ユネ

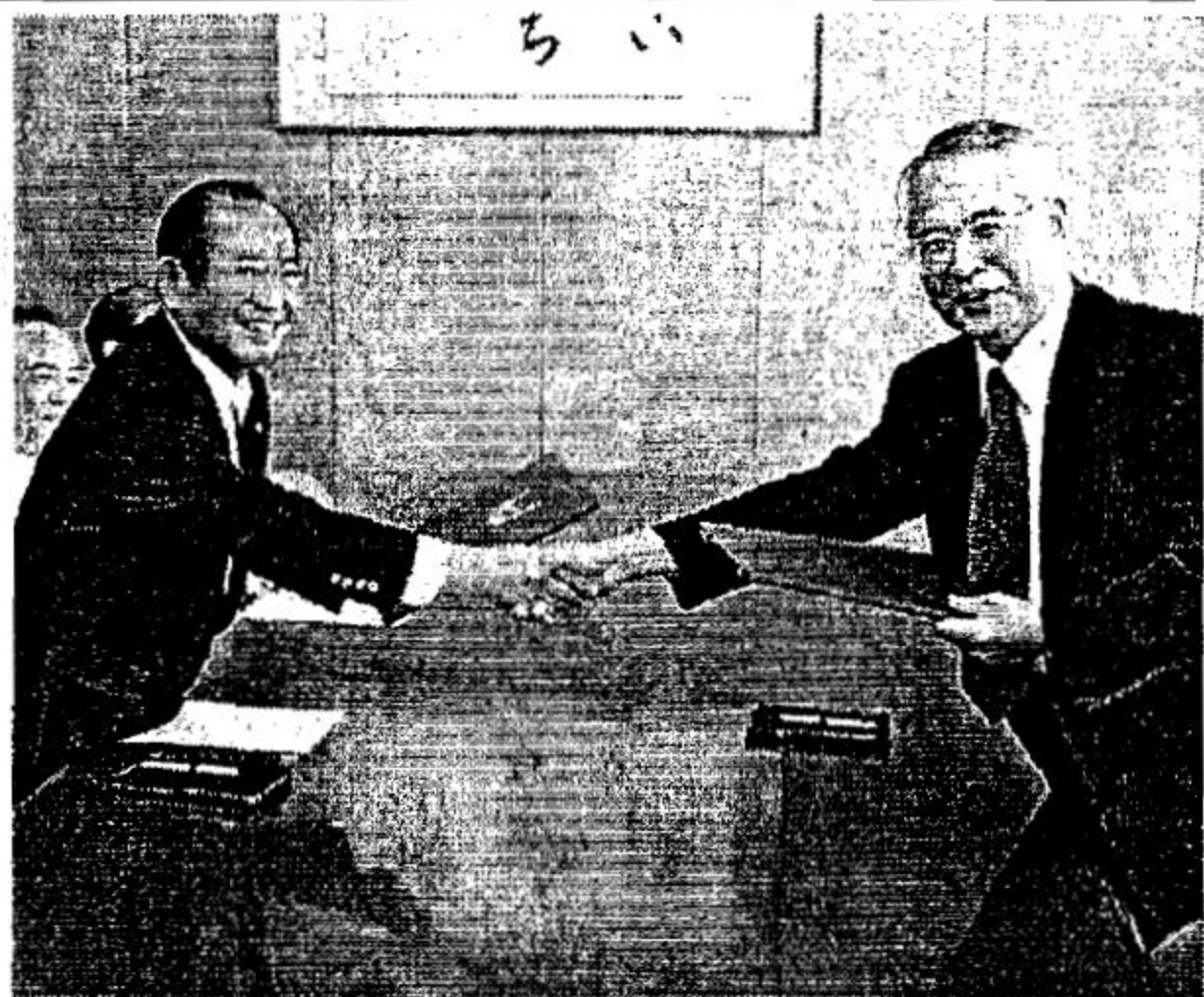
スコ）からESDをテ

ーマにしたユネスコチ

ェア（講座）プログラム

の認証を取得。協定締

結は両者の連携を強化



協定書を交わし握手する千葉学長
（右）と高谷市長

することです市全体での
ESD活動を効果的に
推進する狙い。

（三宅教之）